

# 鳥取県の経済動向

鳥取県企画部統計課 (平成19年11月1日公表)

<http://www.pref.tottori.jp/toukei/>

**需要面**・・・個人消費に回復の動きも見られるが、その他の需要面では弱い動きが続いている。大型小売店販売額、ホームセンター・家電量販店販売額とも前年を上回った。(8月)  
乗用車新車新規登録台数は前年を上回ったが、新設住宅着工戸数、用途別着工建築物工事金額、公共工事請負金額は前年を下回った。(9月)

**産業面**・・・一部に弱い動きが見られるが、おおむね横ばい圏内の動きとなっている。鉱工業生産指数は季節調整済指数が前月を下回り、原指数も前年を下回っている。(8月)

**雇用面**・・・一部に持ち直しの動きが見られる。現金給与総額、所定外労働時間とも前年を上回った。(8月)  
求人倍率は、新規、有効とも前月を下回った。(9月)

## 需要面の動き

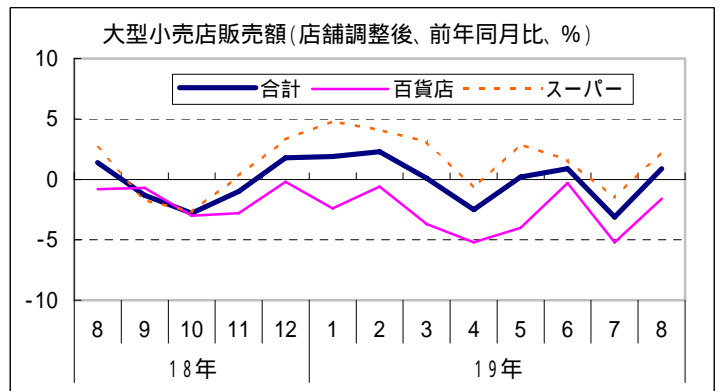
### 大型小売店販売額(8月)

全店舗の販売額は、59億4,409万円(前年同月比0.9%増)と2か月ぶりに前年を上回り、店舗調整後でも2か月ぶりに前年を上回った。

販売額及び前年同月比

	販売額(万円)	前年同月比
合計	594,409	0.9 (0.9)
百貨店	205,192	1.6 (1.6)
スーパー	389,217	2.3 (2.3)

( )内は店舗調整後の数値



### ホームセンター・家電量販店販売額(8月)

35億2,119万円(前年同月比1.1%増)と5か月ぶりに前年を上回った。

### 乗用車新車新規登録台数(9月)

2,064台(前年同月比0.6%増)と2か月続いて前年を上回った。増加の内訳では、普通車の増加(前年同月比36.3%増)が大きかった。

### 新設住宅着工戸数(9月)

225戸(前年同月比46.7%減)と4か月続いて前年を下回った。減少の内訳では、貸家の減少(前年同月比75.9%減)が大きかった。

### 用途別着工建築物工事金額(9月)

10億9,070万円(前年同月比65.6%減)と4か月続いて前年を下回った。用途別では、製造業用(前年同月比90.6%減)等が前年を下回った。

### 公共工事請負金額(9月)

75億4,600万円(前年同月比15.9%減)と3か月続いて前年を下回った。発注者別の内訳では、市町村の減(前年同月比30.5%減)が大きな割合を占めた。

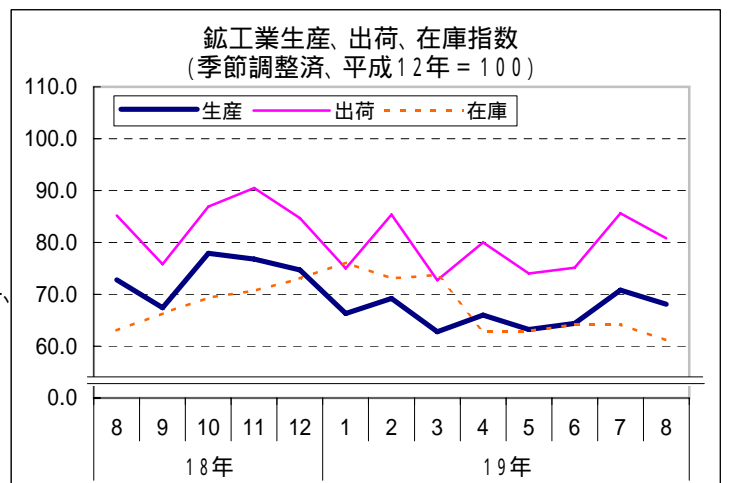
## 産業面の動き

### 鉱工業指数(8月)

生産指数(季節調整済)は68.1(前月比3.8%低下)と3か月ぶりに低下し、原指数は64.6(前年同月比6.5%低下)と8か月続いて低下した。

内訳を前月比で見ると、電気機械が通信機械器具等の生産減により14.0%低下、食料品・たばこが3.7%低下、一般機械が68.8%上昇、繊維が3.9%低下した。

在庫指数(季節調整済)は61.1と前月比4.8%低下した。



## 大口需要電力実績(8月)

151,712千kwh(前年同月比2.3%減)と3か月続いて前年を下回ったが、鉱工業はパルプ・紙等が増加し2.1%増加した。

## 青果物卸売量(9月、鳥取市場)

野菜が1,513t(前年同月比5.1%減)と3か月ぶりに前年を下回り、果実は1,275t(前年同月比7.9%減)と3か月続いて前年を下回った。

## 漁獲量(9月、境港)

8,148t(前年同月比11.6%増)と2か月ぶりに前年を上回った。

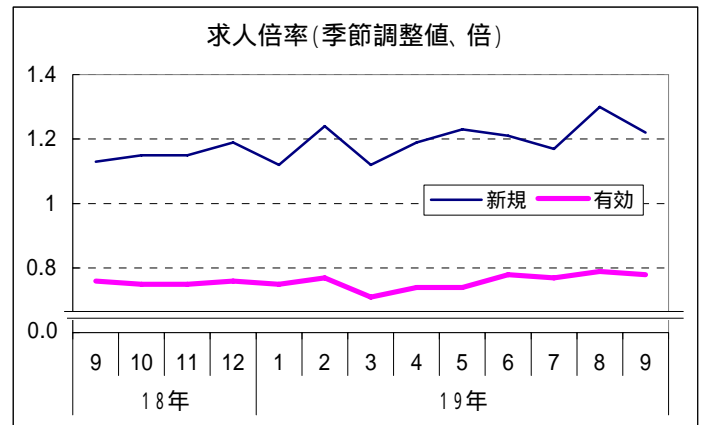
## 雇用・金融面の動き

### 新規求人倍率(9月)

1.22倍(前月差0.08ポイント低下、前年同月差0.09ポイント上昇)であった。なお、新規求人数は、4,304人で前年同月比5.0%の増であった。

### 有効求人倍率(9月)

0.78倍(前月差0.01ポイント低下、前年同月差0.02ポイント上昇)と9年7か月続いて1.0倍を割っている。



## 現金給与総額(8月)

271,881円(前年同月比3.6%増)と2か月続いて前年を上回った。そのうち、きまって支給する給与は、252,195円(前年同月比2.0%増)で3か月続いて前年を上回った。

## 所定外労働時間(8月)

9.3時間(前年同月比5.3%増)と3か月続いて前年を上回った。主力の製造業は11.0%減となった。産業別の前年同月比では、複合サービス事業(前年同月比137.5%増)等で前年を上回り、卸売・小売業(前年同月比18.5%減)等で前年を下回った。

## 預金・貸出金残高(8月末)

預金残高は、1兆8,795億円(前年同月比2.0%増)と12か月続いて前年を上回り、貸出金残高は、1兆1,401億円(前年同月比1.9%減)と12か月続いて前年を下回った。

## 参考

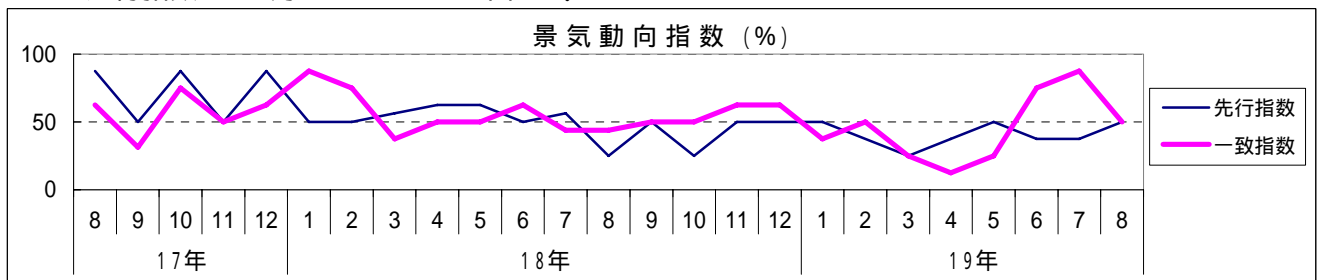
### 鳥取県景気動向指数(8月)

先行指数50.0%、一致指数50.0%、遅行指数80.0%となった。

先行指数は50%となった。

一致指数は50%となった。

遅行指数は4か月ぶりに50%を上回った。



## 企業倒産(9月)

件数は2件(前年同月比77.8%減)で2か月続いて前年を下回り、負債総額も5億7,000万円(前年同月比91.0%減)で2か月続いて前年を下回った。

## 消費者物価指数(9月、鳥取市、総合、平成17年=100)

99.7となり、前月比(0.4%低下)は2か月ぶりに低下し、前年同月比(0.2%上昇)は3か月続いて上昇した。

## 鳥取県の推計人口(10月1日現在)

599,830人で、前月と比べて205人(0.03%)減少し、前年同月と比べて4,157人(0.69%)減少した。

## 鳥取県企業経営者見通し調査(平成19年8月調査)

平成19年10~12月期は、平成19年7~9月期に比べると景気、売上高、経常利益ともやや好調となる見通しとなっている。